

科目名 (科目番号)	検査管理運営総論演習 (102122)	教員名 稲田 政則	学科等	臨床検査	必修	履修年次	3
			曜日・時限等	時間割表参照	単位数	1	
			オフィスアワー		前期水5 後期水2	B320研究室	
授業概要	統計解析を中心としたデータ解析について学ぶ。難解な統計学への理解を深めるために、一部、計算機を用いた演習を実施する。検定・推定の手続きを理解することで、統計パッケージソフトを正しく利用できるようになることを目標とする。						
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること						
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容				
	1	線形代数／微分積分	到達目標:線形代数・微分積分を中心とした数学的素養を身に付ける。 学習内容:統計学の土台となる数学的知識を学ぶ。				
	2	データ解析	到達目標:データ解析の有用性・必要性を理解する。 学習内容:臨床検査領域・医学研究におけるデータ解析の全体像を概観する。				
	3	確率分布	到達目標:正規分布の特徴と統計学の基本となる法則を理解する。 学習内容:確率分布の特徴と正規分布の持つ性質、母集団と標本抽出、大数の法則と中心極限定理について学ぶ。				
	4	統計モデル／回帰分析	到達目標:回帰分析を中心とした統計モデルを理解する。 学習内容:データ解析の目的に応じた統計モデルについて学ぶ。				
	5	検定・推定	到達目標:簡単な事例を通して検定・推定の手続きの流れを理解する。 学習内容:検定および推定の手続きについて学ぶ。				
	6	対応のあるデータの差の検定	到達目標:事例において t 検定により結論を導くことができる。 学習内容:対応のあるデータの差に関する t 検定について学ぶ。				
	7	対応のない2つの群の差の検定	到達目標:事例において t 検定により結論を導くことができる。 学習内容:2つの群の差に関する t 検定について学ぶ。				
	8	適合度検定	到達目標:事例においてカイ二乗検定により結論を導くことができる。 学習内容:カイ二乗検定について学ぶ。				
成績評価の方法・基準	定期試験 (100%)						
教科書	統計解析入門 [第2版]		篠崎 信雄、竹内 秀一		サイエンス社		
参考図書	バイオサイエンスの統計学		市原 清志		南江堂		
教員からのメッセージ	統計学は数学の一分野です。数式を理解するためには8回の講義では不十分です。演習を通して実際のデータ解析に触れることで興味が生まれると思いますので、そこから自主的な学修へつなげてください。						